

〔キーワード〕  
**連動**

《教育目標》 心身ともに健やかで、心豊かなたくましい児童の育成  
— ねばり強く学び合い、たくましく磨き合う子の育成を通して —

〔キャッチフレーズ〕  
学び合い みがき合い  
心わくわく 六小の子

組織目標

夢や希望をもち、他とかかわりながら自ら学ぼうとする力、  
学び続けようとする力を身に付けさせる

《目指す学校像》  
◇ 生き生きと活動する学校  
◇ 安全で美しい学校  
◇ 地域に開かれた学校

《本校の課題》  
◇ 自己有用感の育成  
◇ 学力・学習習慣の確立  
◇ 体力・運動能力の向上

〈スローガン〉：まごころと感動～ 行かなければならない学校から、行きたくなる学校へ

《目指す児童像》  
◇ よく考える子  
◇ 仲よくする子  
◇ たくましい子

《学校経営の重点》  
◇ 協働的に実践する学校  
◇ 組織的に展開する学校  
◇ 創造的に躍動する学校

六つの花びら～ 自己有用感の育成 —いじめの未然防止—  
(1) 互いに学び、伸ばし合い、学ぶ楽しさや喜びが実感できる授業づくりに努めます《知》  
(2) 温かい学年・学級経営を基盤とした道徳教育、特別活動の充実を図ります《徳》  
(3) 運動に親しむ場の充実を図り、健やかな体の育成を図ります } 《体》  
(4) 危険予知能力と危機回避能力の育成を重点とした保健・安全指導の充実を図ります }  
(5) 保幼小中連携を推進し、幼児教育と小学校教育、中学校教育との円滑な接続を推進します《連携》  
(6) 学校、家庭、地域との連携を図り、信頼される学校づくりに努めます《開かれた学校づくり》

《目指す教師像》  
◇ 温かく人間性豊かな教師  
◇ 健康で熱意のある教師  
◇ 指導力と実践力のある教師

《知》「よく考える子」を育むために  
【主な取組】  
○ 分かる授業や個別指導の工夫をします  
○ ドリル学習や繰り返し指導で基礎学力を高めます  
○ 読書の時間を確保し、本に親しませ読書を習慣化させます  
【数値目標】  
◇ チャレンジテスト（国語・算数）：80点以上 90%  
◇ 自分から進んで学習している：82%以上（学校評価）  
◇ 読書目標達成率：80%以上  
（低 / 80冊, 中 / 50冊, 高 50冊）  
◇ 家庭学習の習慣化：90%以上（学年×10分+α）

《徳》「仲よくする子」を育むために  
【主な取組】  
○ 元気なあいさつの定着に努めます  
○ 外遊び、学級遊びを進めます  
○ 道徳教育、特別活動を充実させます } 温かい人間関係を構築します  
○ 児童のよさや善行を称賛します  
○ 人権教育の日常化に努めます  
【数値目標】  
◇ 友だちと仲よく、楽しく学校で生活している：95%以上（学校評価）  
◇ 不登校出現率：0.5%以下（定期調査）  
◇ 「特別の教科 道徳」の授業公開：年1回

《体》「たくましい子」を育むために  
【主な取組】  
○ 体育の授業、体育的行事を充実させます  
○ 目標に向かって努力をする意欲を育みます  
○ 保健安全、食育指導を進めます  
○ 安全な登下校に努めます  
○ 「自分の命を自分で守る」意識を育みます  
【数値目標】  
◇ 体育の授業が楽しい（アンケート/体育大好き推進委員）  
◇ 運動やスポーツが好き（ // ）  
◇ 体力テストA+B=63%以上、D+E=10%未満

《研究主題》 とともに学び 考え 自分の思いや考えを表現できる児童の育成  
— 習得・活用・探究のつながりと指導過程を工夫した授業づくりを通して —

《連携・開かれた学校づくり》  
○ 保幼小中連携を進めます  
○ 「オルゴールの会」による読み聞かせを進めます  
○ 第6地区コミュニティ、六子連との連携を図ります  
○ 地域と連携した「地域情報連絡協議会」を開催します  
○ 地域人材の計画的・効果的な活用を図ります  
○ 学校評価を有効活用します  
○ 地域住民が参加できる行事を工夫し、実施します（運動会、もみじ祭り、6年生を送る会等）  
○ 教育活動の積極的な情報発信に努めます（HP、学校便り、保健便り、図書便り、給食便り等）

〔研究推進委員会〕  
○ 主体的・対話的で深い学びの学習スタイルの確立  
・相互授業参観、要請訪問（体育科）の計画・立案  
○ ユニバーサルデザインの視点を生かした環境と授業づくり  
・教室環境、学習環境—学級活動部、特別支援教育部との連携  
○ 体育大好き推進事業との連携（推進委員との連携）  
○ 学校図書館の活用（司書教諭、学校図書館支援員との連携）  
○ 伝え合う力、書く力等の育成（特別活動部との連携）  
・朝自習、朝の会、帰りの会の活用  
・委員会活動：活動紹介等  
・クラブ活動：活動紹介等  
○ 授業と連動した自主的な学習の推進  
○ OJT研修：若手教員の育成（教務主任との連携）